



NEWS RELEASE

報道資料
2009年3月19日
(日本時間)

アプライド マテリアルズの SunFab 製造ラインで ENN が中国初の 5.7m² タンデム型太陽電池モジュールを生産

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq: AMAT、本社: 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長、社長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 3 月 16 日 (現地時間)、ENN (ENN Solar Energy Co., Ltd. 新奥光伏能源有限公司) がアプライド マテリアルズの太陽電池製造ライン SunFab™ Thin Film Line を使った中国初の 5.7m² 大型ガラス基板の高効率タンデム型太陽電池モジュールの生産を開始したことを発表しました。年間生産能力は 60MW です。ENN とアプライド マテリアルズは、中国・廊坊にある ENN の最先端施設で協業を進め、製造ライン立ち上げからわずか 5 カ月で生産開始の快挙を成し遂げました。従来市場で販売されていた製品の 4 倍近い面積を持つこの超大型太陽電池モジュールは、アプライド マテリアルズの革新的なタンデム接合技術を活かし、きわめて高い変換効率とコスト競争力を実現しています。

ENN のジェネラルマネージャー、リック・ワン博士は次のように語っています。「高効率のタンデム接合技術と 5.7m² の大型ガラス基板を組み合わせることで、1 ワット当たりの設置コストを大幅に削減した太陽電池モジュールの生産が可能になりました。アプライド マテリアルズとの緊密な協業により、ENN は次世代のソーラー技術と世界クラスの製造能力を併せ持つ優れたプラットフォームを構築していきます」

アプライド マテリアルズのシニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャー (SunFab シンフィルムソーラー&ディスプレイ ビジネスグループ)、ランディア・タッカーは次のように述べています。「最高レベルの技術革新と卓越した製造力をお客様に提供することが、私たちの使命です。ENN 社が生産ラインの設置から短期間でタンデム接合モジュールの生産を開始できたことは、研究開発力、技術力、製造イノベーション、グローバルなカスタマーサービスと保守サポートなどにおける、アプライドの総合的な能力を示す結果と言えるでしょう」

ENN について

ENN Solar Energy は、ENN グループ傘下にある大型薄膜モジュール製品の大手メーカーで、最大 5.7m² の高性能シリコン薄膜モジュールを低コストで製造・販売しています。技術イノベーションと環境改善に重点を置く ENN Solar は、クリーンで再生可能なエネルギーをより低価格で世界中に供給することを使命としています。

詳細については www.ennsolar.com をご参照ください。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する Nanomanufacturing Technology™ ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.appliedmaterials.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 3 月 16 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 12 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社
〒108-8444 港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボータワー
社長室：大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801 / Fax: 03-6812-6831)
ホームページ：<http://www.appliedmaterials.com>
